

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 27-1-007  
補助事業名 平成27年度自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業  
事業項目名 2016アジア自転車競技選手権大会（トラック・ロード）日本開催事業  
補助事業者名 公益財団法人日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

アジアの自転車競技の頂点を目指し、世界選手権大会、オリンピック競技大会の参加を確実なものとする。さらには国際大会の一つであるアジア選手権を開催する事により、オリンピック種目である自転車競技への関心を広く国民に醸成する。

(2) 実施内容

2016アジア自転車競技選手権大会の開催

(URL) <http://cycling-championships.asia/>

ロードレース（大島町）



パラサイクリングMC1-5(22.4KM)表彰



強風の中海岸線のコースを力走する鹿沼・田中選手



ロード男子エリート登坂路を走行する新城選手



ロード男子エリート表彰式東京都大島支庁にて

(別紙5)



迫力のパラサイクリングトラック  
MB タンデムスプリントマレーシア  
チーム対日本チーム



場内は立ち見が出る程の来場者に激励  
されながら熱戦が繰り広げられた。



男子エリートマディソン表彰式



男子エリートケイリンスタート

Photo : TAKAGI Hideaki / ACC2016

## 2 予想される事業実施効果

これまで、自転車競技を目の当たりにした事の無い開催地住民多くの方々が観戦された事により身近な乗り物自転車の別な魅力を感じて頂けたと期待する。近年のスポーツサイクルブームにより、交通社会問題化される事もあるが、今回身近で魅力のあるスポーツを感じて頂けたのであれば4輪自動車、歩行者、スポーツサイクル双方の理解の上に共存し皆が安全・安心して道路を共有できるのではないかと期待する。更には海外では身体的負担の少ないサイクルスポーツが生涯スポーツである事は十分に知られているが、観戦された中高年の方々が競技に魅了され自身でサイクルスポーツを始められ愛好家となってもらえたのならこの上ない効果であり地域にサイクルスポーツが根付く様に競技会開催のみならず他のアプローチと併せ効果を継続的にあげたい。

(別紙5)

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

大会プログラム (表紙、背表紙)

大会プログラム (中ページ)



大会チラシ (表面)



大会チラシ (裏面)

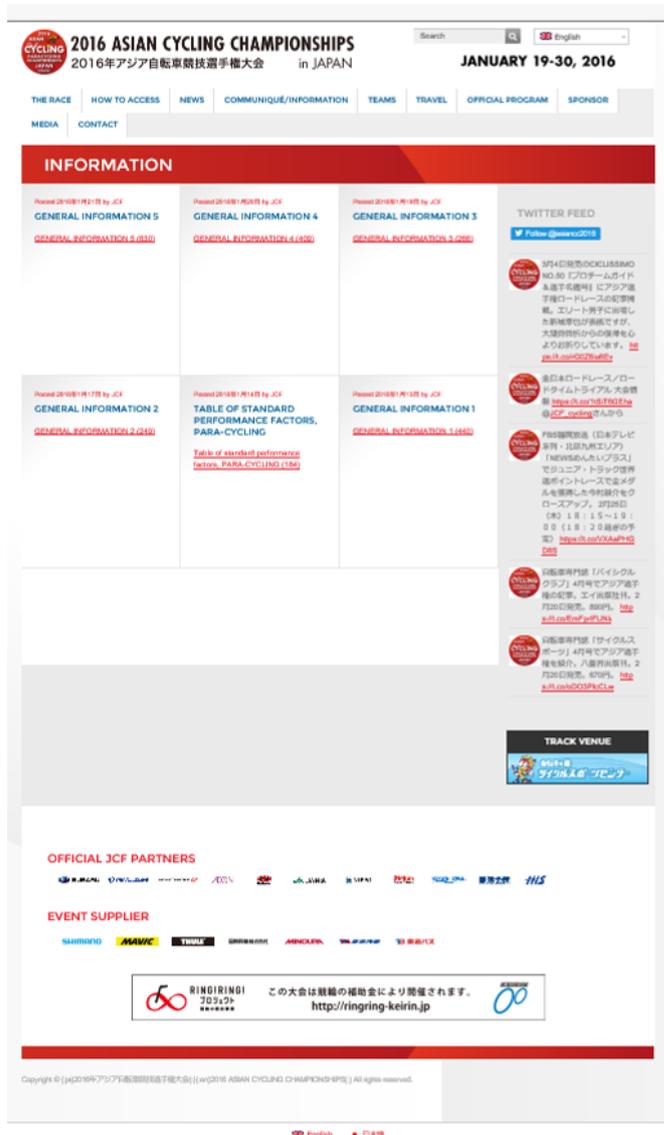


大会運営マニュアル (ロード、トラック)



(別紙5)

大会ホームページ (URL) <http://cycling-championships.asia/en/>



#### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人日本自転車競技連盟（ニホンジテンシャキョウギレンメイ）

住所： 〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階

代表者： 会長 石崎 聖子（イシザキ セイコ）

担当部署： 総務部（ソウムブ）

担当者名： 総務部長 渡辺 修功（ワタナベ ノブヨシ）

電話番号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E-mail： [watanabe@jcf.or.jp](mailto:watanabe@jcf.or.jp)

U R L： <http://jcf.or.jp/>